

秋留台通信

令和4年3月25日 発行

第11号

- 「アスリート講演会」を終えて
- 卒業式
- 進路行事
- 入学者選抜

「アスリート講演会」を終えて

校長 河野 浩二

3月22日、秋留台高校では、東京都オリンピック・パラリンピック教育のレガシー（「東京2020レガシー」）の一つの行事として、「アスリート講演会」を開催しました。講師として、プロ野球千葉ロッテマリーンズで投手として活躍された、荻野忠寛（おぎのただひろ）さんと、昨年夏に開催された東京パラリンピックで、ゴールボールに出場し、キャプテンとして活躍された、川嶋悠太（かわしまゆうた）さんをお招きし、講演をしていただきました。講演は、生徒の皆さんからのお二人への様々な質問に回答していただく形で進められました。

荻野さんからは、千葉ロッテマリーンズに入団していた8年間で、一軍でリリーフとして活躍されたことや、あこがれだった清原選手と対戦できたこと、何度も腕の故障で手術をされたこと、そして、多くの方が御自身を支えてくれたことに感謝していることなどのお話をしていただきました。

川嶋さんからは、小学生の頃に視野がせまくなる目の病気を発症し、通うことになった盲学校でゴールボールと出会ったこと、2024年にフランスのパリで開催される、パリ・パラリンピックを目指し、トレーニングを積んでいることなどのお話をしていただきました。お二人のお話を聞き、プロ野球や世界的な大会で活躍されたお二人が常に向上心をもって、努力を続けられてきたことが、強く伝わってきました。

また、荻野さんからは、「自分と他の人を比べる必要はない。今日の自分を明日は少しでも超えることができるよう、努力することが大切」、川嶋さんからは、「自分の強みと弱みを知ることが大事。そのうえで、目標をさだめて、短期・中期・長期的に取り組むべきことを考え、行動する」といった、誰にとっても参考となるようなアドバイスも聞くことができました。

生徒の皆さんには、この貴重なアドバイスを、秋留台高校がとても重視している、皆さん一人一人の希望進路実現に置きかえて、皆さん一人一人が自身の卒業後の進路を考える時に、また、実際に進路活動を行う時に、忘れずに役立ててほしいと、強く思いました。

生徒の皆さんは、お二人の講演を聞き、どのような感想をもちましたか。

お二人のお話から、生徒の皆さん一人一人が、何かを学び取ってくれていることを期待しています。

来年度以降も、秋留台高校では、東京都オリンピック・パラリンピック教育のレガシー（「東京2020レガシー」）として、こういった貴重な機会を創っていきたいと考えています。

3月5日（土）第43回卒業式

うららかな空のもと、第43回卒業式が挙行されました。卒業式の後の第2部は、卒業制作と制作過程のDVDが流され、思い出に浸りながら和やかな雰囲気の中、進行しました。新型コロナウイルスにより様々な行事も中止され、不自由な学校生活も強いられましたが、この3年間の中には生徒たちの確かな「軌跡」があったこと、そしてこの秋留台高校のもとに生徒たちが集まった「奇跡」があったことを感じた瞬間でした。

43期生のみなさん、卒業おめでとうございます。



卒業制作「キセキ」

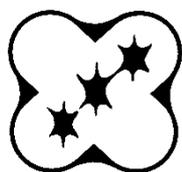
3月15日（火）進路行事 ～OB・OG懇談会～



1、2年生が体育館に集まり、進路行事が行われました。今回は、現在働いている先輩方、そして先日卒業した先輩方8名から貴重な話を聴くことができました。「なぜその進路を選んだのか」「進路に向けて、高校生活の中で頑張っておくべきこと」など、生の声を聴けたことは在校生にとって有意義な時間だったことと思います。

3月9, 10日 入学者選抜（分割後期募集）実施

分割後期入学者選抜が行われました。在校生は受検をしたときの自分の姿を思い起こしたことでしょう。そして、4月より1年生が入学してきます。先輩として、部活動など様々な場面で後輩の面倒をみてあげてください。よろしくお願いいたします。



真剣 勤勉 善意

東京都立秋留台高等学校

〒197-0812 東京都あきる野市平沢 153-4

電話 042-559-6821

FAX 042-558-3164